

# 「ウィズ・コロナ」総合対策の 実施について

令和4年5月30日決定  
岐阜県新型コロナウイルス感染症対策本部

## 【新型コロナウイルスを取り巻く現状】

本県では、感染拡大「第6波」が下がりきらないまま、減少と増加を繰り返し、今なお高い感染水準で推移しています。また、変異を続けるオミクロン株の圧倒的な感染スピードと感染規模を踏まえると、これをゼロに抑え込むことは容易ではありません。

こうした中で、間もなく本格的な夏を迎えることとなります。熱中症にも注意しつつ、「重症化リスク」の高い高齢者などに重点化し、「県民の命を守る」体制整備と通常医療の維持を最優先しながら社会経済活動とのバランスを図ってまいります。そして、前回対策で決定したとおり、1日あたり新規陽性者数が1週間平均700人を超える再拡大時には、速やかに行政検査を重症化リスクの高い方に重点化するなど、優先順位を一段と徹底して対応します。

## 【「ウィズ・コロナ」総合対策】

こうした考え方のもと、以下の取組みを「ウィズ・コロナ」総合対策として進めます。

- ① 基本的な感染防止対策を徹底・継続しつつ社会経済活動の回復を進める「感染防止と社会経済活動の両立」
- ② 感染再拡大時においても、通常医療の維持に加え、高齢者などの「ハイリスクの方を守る体制整備」
- ③ 新型コロナにより大きな影響を受けている県民生活や事業活動を支援する「緊急対策」

しかしながら、「ウィズ・コロナ」とは、漫然とコロナと共存するというものではありません。感染対策を適切に講じつつ、社会経済活動もしっかりと進めていくことが大切です。

県民、事業者の皆様におかれましても、一人ひとりが改めて基本的な感染防止対策を徹底していただいたうえで、日々の様々な活動に取り組んでいただきますよう、ご協力をお願いいたします。

## 対策のポイント（新規追加部分）

### ＜感染防止と社会経済活動の両立＞

#### ○基本的な感染防止対策

- ・感染防止に向けた有力な武器として、マスクについては、国の基本的対処方針に沿って人との距離（2m以上）や会話の有無により、メリハリをつけて着用（マスクを着用できればより安全であるが、外すことも賢く行う）

	人との距離が確保できる		人との距離が確保できない	
	屋内	屋外	屋内	屋外
会話を行う	着用推奨※	必要なし	着用推奨	着用推奨
会話をほとんど行わない	必要なし	必要なし	着用推奨	必要なし

※十分な換気など感染防止対策を講じている場合は、外すことも可

- ・夏場については、熱中症防止の観点から、屋外の「必要なし」の場面ではマスクを外すことを推奨

#### ○飲食

- ・エアロゾル感染（空中に浮遊するウイルスを吸い込んだ結果感染すること）の防止を一段と強化するため、飲食店に対する換気設備工事（これに付随する空気清浄機の購入含む）の支援制度を創設

#### ○観光

- ・県内観光割引「ほっと一息、ぎふの旅」キャンペーン（ブロック割）を6月末まで延長
- ・国が行うインバウンド再開に向けた訪日観光実証事業に協力（県内では高山市、中津川市、白川村を来訪）
- ・今後、国において添乗員付きのパッケージツアーに限定した外国人観光客の入国再開が進められることに対応して、上記実証事業を踏まえ、感染防止対策を徹底した受入体制について準備・検討

## ＜ハイリスクの方を守る体制整備＞

### ○ワクチン追加接種（4回目）

- ・重症化予防の観点から、希望する60歳以上の方や基礎疾患のある方などに対する4回目接種を、5月25日以降、準備が整った市町村から順次開始
- ・県内2箇所（岐阜、西濃）において、県大規模接種会場の開設（7月）に向けた準備に着手。他圏域についてはニーズに応じて検討

### ○福祉施設

- ・感染の早期発見のため、施設職員に対する予防的検査を6月末まで継続
- ・施設内での感染拡大を防ぐため、平時及び感染発生初動時の対応について、県においてチェックリストを作成。これを各施設が確実に実行できるよう初動訓練実施を要請
- ・施設内療養者の医療支援を確保するため、施設の協力医療機関、地域の医療機関の登録を推進

### ○後遺症、ワクチン副反応などへの対応

- ・高い専門性と横断的な診療体制を生かし、岐阜大学医学部附属病院において、新型コロナウイルス感染後の後遺症に悩む患者に対する専門外来を実施
- ・ワクチン接種後の副反応などに対し、かかりつけ医などと県内中核病院との連携による受診・相談体制を維持するとともに、岐阜大学医学部附属病院による専門的知見からの医療機関へのサポートを実施

## ＜緊急対策＞

コロナ禍における原油価格や電気・ガス料金を含む物価の高騰の影響を受けた生活者や事業者に対し、負担軽減など、きめ細かに支援

### ○生活者への支援

- ・市町村とも連携し、生活困窮者に対する生活支援や学校給食費などの負担軽減のほか、求職者などへの就労支援などを実施

### ○事業者への支援

- ・事業者に対する事業継続への支援や原・燃料費などの高騰に対する負担軽減のほか、再生可能エネルギー設備の導入に対する支援などを実施